

調査研究資料 No.136
2014



業種別職業能力開発体系の構築 に関する調査研究

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

職業能力開発総合大学校基盤整備センター

ISSN 1340-2404

調査研究資料 No.136
2014

THE INSTITUTE OF RESEARCH AND DEVELOPMENT
POLYTECHNIC UNIVERSITY

業種別職業能力開発体系の構築 に関する調査研究

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

職業能力開発総合大学校基盤整備センター

はじめに

我が国の経済力は、現在に至るそれぞれの時代において、欧米各国に引けを取らない技術力と、その技術力を支える人材によって発展を遂げてきた。つまり、質の高い労働力を維持することが経済発展を支える基盤であるが、近年の国際競争の激化に伴い、製造業や建設業における雇用は縮小傾向にある。また、少子高齢化の進展による労働力の需給両面にわたる構造的な変化は著しく、活力ある経済社会の構築が必要とされており、日本が強みを有する「ものづくり分野」の人材育成に集中的かつ強力に取り組むとともに、国民一人一人の能力を高め、生産性を向上させることが不可欠となっている。

このような中、「第9次職業能力開発基本計画」（平成23年厚生労働省告示第143号）において、企業等を含む多様な訓練の担い手を活用しつつ、我が国全体の職業能力開発施策の質及び量の両面にわたる確保を図るため、訓練カリキュラムや職業能力評価システム等の職業能力開発のインフラ整備を行う「職業能力開発のプロデュース機能（総合調整機能）」を強化することとされており、当機構にて行っている「事業主支援事業」のより一層の推進が必要とされる。

本資料は、職業能力開発関係機関や中小企業等産業団体との連携の基に作成されている生涯職業能力開発体系の作成方法と事業主支援の基本サイクルを理解し、生涯職業能力開発体系を活用した事業主支援を職業訓練指導員が主体的に行えることを目的としてまとめている。具体的には、研究会をとおして検討を重ねた「職業能力開発プロデュースガイド」の作成及び「研修カリキュラム」の開発のプロセスを記している。

今後、各施設における事業主支援を円滑に実施する際の参考になることを期待するものである。

2014年3月

職業能力開発総合大学校

基盤整備センター 所長 徳留 光明

業種別職業能力開発体系の構築に関する調査研究会

(敬称略 順不同 所属・役職は委嘱時のもの)

《委員》

安中 宏 神奈川職業訓練支援センター 次長
丹治 健 大阪職業訓練支援センター 次長
池田 秀作 高度職業能力開発促進センター 事業課長
坂尾 英行 広島職業訓練支援センター 調査役
村岡 敦 宮城職業訓練支援センター 調査役
土屋 芳之 職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 開発部長

《オブザーバー》

河野 晶裕 職業能力開発総合大学校 研修部研修課 調査役・課長補佐兼務

＜事務局＞

後藤 康孝 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
公共職業訓練部 次長
鈴木 太郎 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
公共職業訓練部 能力評価課 専門役
磯部 真一郎 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
公共職業訓練部 能力評価課 専門役
山田 浩 職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 開発部
在職者訓練開発室長
藤浪 栄一 職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 開発部
調査開発室長
工藤 晋司 職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 開発部
調査開発室 開発研究員
品川 達郎 職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 開発部
在職者訓練開発室 開発研究員
日高 博憲 職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 開発部
在職者訓練開発室 開発研究員

＜研究担当室＞

職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 開発部 在職者訓練開発室
職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 開発部 調査開発室

目次

はじめに

第1章 業種別職業能力開発体系の構築に関する調査研究会の概要

第1節 設置の背景	3
第2節 調査研究の内容	3
2-1 「業種別職業能力開発体系の構築に関する調査研究」の概要	3
2-2 研究会の設置	4
2-3 スケジュール	5

第2章 職業能力開発プロデュースガイドの検討

第1節 職業能力開発プロデュースガイドの方向性	9
第2節 職業能力開発プロデュースガイドの作成	10
2-1 事業主へのアプローチ手順（第2章）	10
2-2 生涯職業能力開発体系の活用（第3章）	12
2-3 事業主支援の事例（第4章）	16
2-4 アンケート結果	19
第3節 まとめ	22

第3章 研修カリキュラムの開発及び試行研修の実施

第1節 研修カリキュラムの構築	27
1-1 カリキュラム開発の方向性	27
1-2 カリキュラムの構成	28
1-3 研修用教材（演習問題等）の開発	30
第2節 試行研修の実施結果・改善	31
2-1 研修の実施（進め方）	31
2-2 実施（アンケート）結果	34
2-3 研修カリキュラム及び教材の改善	37
第3節 まとめ	40

巻末資料

- 資料 1 : 職業能力開発プロデュースガイド
- 資料 2 : 生涯職業能力開発体系を活用した事業主等に対する能力開発支援状況調査票
- 資料 3 : 研修カリキュラム
- 資料 4 : グループワーク教材 ー機械系ー